

コンデンサーマイクロホン

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠ 注意 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり、周辺の物品に損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



C-100

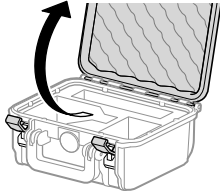
キャリングケースの開けかた

- 1 下側のヒンジを引き上げる。*
- 2 上側のヒンジを下方向へ引く。*

* もう一方のヒンジも同様に外します。



- 3 フタを押し上げる。



- キャリングケースを閉じるときは、手などをはさみ込まないように注意してください。
- キャリングケースの上に重い物を載せたり、腰かけたりしないでください。

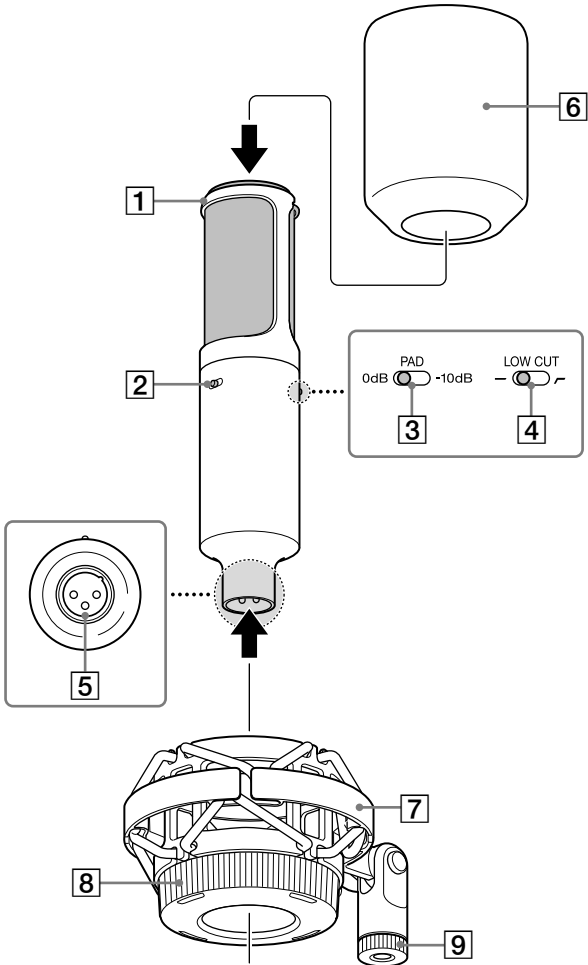
電源について

このマイクロホンは外部給電方式専用です。マイクロホンの出力端子**③**と外部電源機器のACパワーサプライ(ソニーAC-148Fなど)や、オーディオミキサーのマイクロホン端子に接続します。接続には、マイクロホンケーブルをご使用ください。

ご注意
このマイクロホンには不平衡型ケーブルは使用できません。**必ず平衡型ケーブルを使用してください。**

各部の名称と使いかた

(文の番号と図の番号を照らし合わせてご覧ください。)



- ① マイクロホン本体**

- ② 指向性切替スイッチ**

- : 単一指向性
- : 全指向性
- ⊗: 両指向性

- ③ PADスイッチ**

- 入力が大きいときにお使いください。
- 0dB: オフ
- 10dB: オン

- ④ LOW CUTスイッチ**

- 風雑音等を効果的にカットします。
- : 標準特性
- ⌒: LOW CUT特性

- ⑤ 出力端子(XLR-3-12Cタイプ)**

- マイクロホンで集音した音声出力されます。また、外部電源使用時には、電源が外部から供給されます。

- ⑥ ウィンドスクリーン**

- マイクロホン本体**①**にかぶせて使うと、風や息がマイクロホンに直接当たるときに生じる雑音を低減します。

- ⑦ クレードルサスペンション**

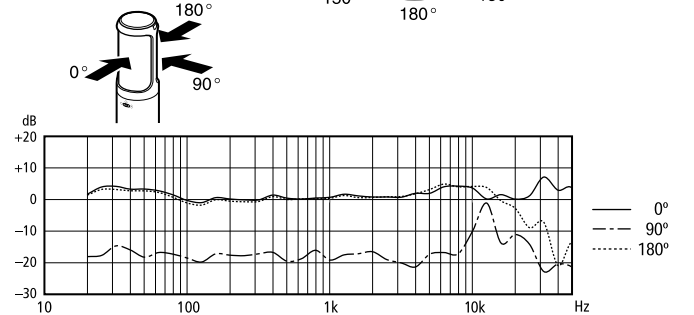
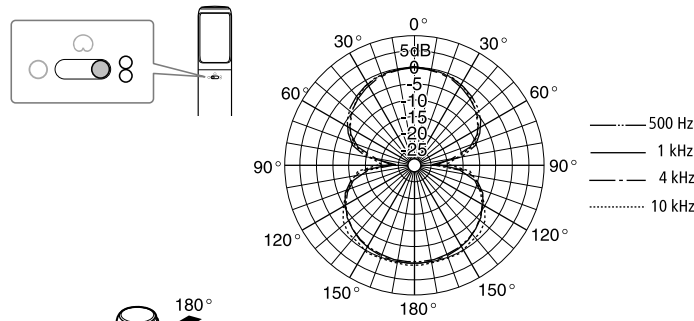
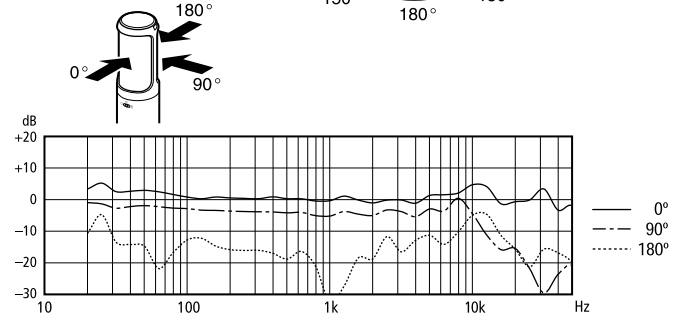
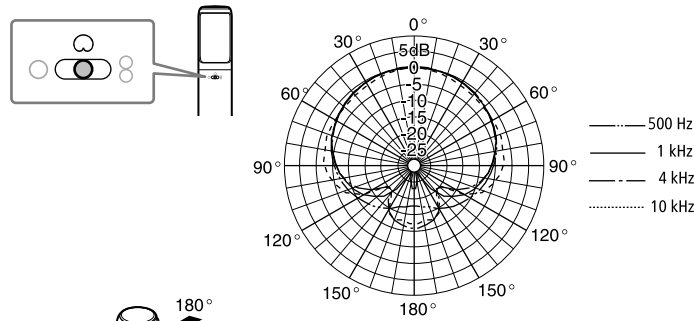
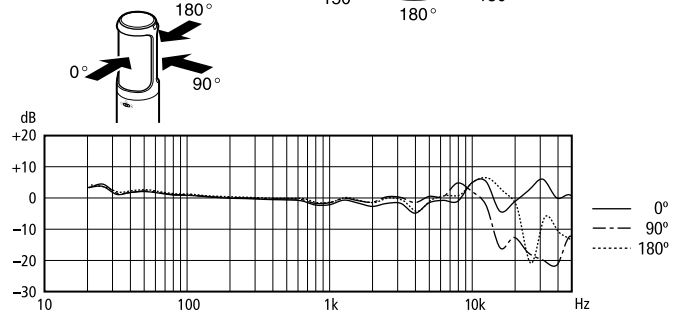
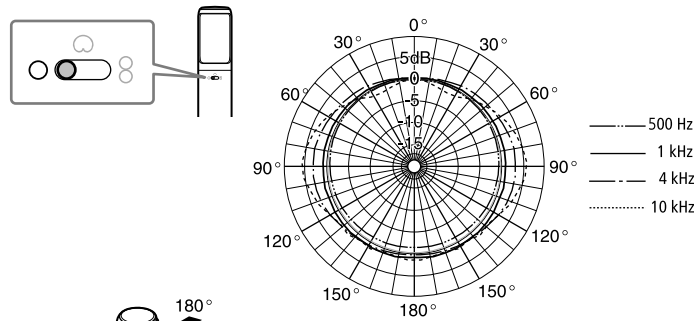
- マイクロホンスタンド(別売)にマイクロホンを取り付けるときなどに使います。クレードルサスペンションにはスタンドアダプターがあらかじめ装着されています。スタンドアダプターを使用しない場合は、取り外してからマイクロホンスタンド(別売)に取り付けてください。

- ⑧ リング**

- クレードルサスペンションにマイクロホンを装着したら、必ずリングを回して固定してください。マイクロホンが落下するおそれがあります。

- ⑨ スタンドアダプター**

指向特性と周波数特性



主な仕様

形式

2Way方式マイクロホン（コンデンサー型＋エレクトレットコンデンサー型）

電源

外部供給方式　DC 44 V～52 V（IEC* 61938 P48）

消費電流

4.5 mA以下

出力端子

XLR-3-12Cタイプ

外形寸法

Φ40 mm×175 mm

質量

290 g

付属品

クレードルサスペンション (1)

ウインドスクリーン (1)

スタンドアダプター（W3/8 - NS5/8） (1)

キャリングケース (1)

取扱説明書（本書） (1)

保証書 (1)

以下の項目はJIS C-5502-1991マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。

周波数特性

20 Hz～50,000 Hz

指向特性

単一指向性／全指向性／両指向性（切替）

出カインピーダンス

90 Ω ±15％　平衡型

正面感度

単一指向性：-31 dB

全指向性：-37 dB

両指向性：-35 dB

（偏度±3 dB、0 dB=1 V/Pa，1 kHz）

固有雑音

単一指向性：19 dB SPL以下

全指向性：24 dB SPL以下

両指向性：22 dB SPL以下

（0 dB=2×10⁻⁵ Pa）

（IEC* 61672-1 A-Weighted，1 kHz，1 Pa）

最大入力音圧レベル

単一指向性：132 dB SPL以上

全指向性：138 dB SPL以上

両指向性：136 dB SPL以上

（マイクロホンの出力信号が1 kHzで1%の波形ひずみを生じる入力レベルの等価入力音圧換算値、0

dB=2×10⁻⁵ Pa）

ダイナミックレンジ

単一指向性：113 dB以上

全指向性：114 dB以上

両指向性：114 dB以上

PAD

0 dB/-10 dB（切替）

Low Cut フィルター

Flat/70 Hz（切替）

* IEC（国際電気標準会議）規格による測定値です。
CEマークは主にEEA（European Economic Area）各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

使用上のご注意

- マイクロホンは敏感です。落としたり、強いショックを与えたりしないようにしてください。
- 高温多湿、特に気温が60℃以上のところで長時間使用・保存することは避けてください。ノイズ、不良の原因になります。
- 使用中、「ピー」という音（ハウリング）が発生することがあります。これは、スピーカーから出る音をマイクロホンが拾ってしまうために起こります。これを防ぐには、マイクロホンとスピーカーを向き合わないようにし、その距離をできるだけ離してください。
- 指向性スイッチ切り替え後、出力電圧が安定するのに数分かかります。出力が安定してからお使いください。
- このマイクロホンの出力信号は、平衡（バランス）出力です。不平衡（アンバランス）には対応していませんので、必ず平衡（バランス）入力回路に接続してください。
- 本機は非常に高いインピーダンス回路を採用しているため、外部電源を入れたままスイッチを切り替えると、誘導ノイズを発することがありますが、故障ではありません。
- キャリングケースに「AUTO_PRESSURE_RELEASE」と表示されている箇所を動かすことはできません。また、その性能を保証するものではありません。
- マイクロホンケーブルは、コネクターハウジング部がアース（1番ピン）に接続済みのケーブルを推奨します。アース接続されていないケーブルはノイズを発生することがあります。アース端子がある場合は、その端子に接続することでノイズが改善することがあります。また、複数のマイクロホンケーブルを延長して使用する場合、コネクターハウジング部が床に触れるとノイズが悪化することがありますのでご注意ください。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。
- 長期間安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店にご相談ください。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意

この表示の注意事項を守らないと、火災やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

行為を禁止する記号



分解禁止




禁止

行為を指示する記号



指示

 **注意** 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります。

集音以外の目的に使用しない

集音以外の目的でご使用になりますと、思わぬ事故、火災やけがの原因となることがあります。



禁止

使用時は周囲の状況に注意をはらう

周囲の状況を把握しないままご使用になりますと、事故やけがなどの原因となります。



指示

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しない

上記のような場所やこの取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

運搬時には、接続ケーブルを取り外す

本機を運搬する際には、接続ケーブルを必ず取り外してください。接続ケーブルに引っ掛かると、転倒や落下の原因となることがあります。



指示

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災やけがの原因となることがあります。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入った場合は、すぐに電源を切り、接続コードを抜いて、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。



禁止

安定した場所に設置する

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、製品が落下してけがをすることがあります。



禁止

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

本機の補修用部品を製造終了後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

型名：**C-100**

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など

<http://www.sony.jp/support/>

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）

● 使の方相談窓口

フリーダイヤル ・ ・ ・ ・ ・ 0120-333-020

携帯電話 ・ PHS ・

一部のIP電話 ・ ・ ・ ・ ・ 050-3754-9577

● 修理相談窓口

フリーダイヤル ・ ・ ・ ・ ・ 0120-222-330

携帯電話 ・ PHS ・

一部のIP電話 ・ ・ ・ ・ ・ 050-3754-9599

※ 取扱説明書 ・ リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「**309**」+「**#**」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

<http://sony.jp/reg/>



二次元コード読み取り機能をご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株) My Sonyお客様窓口

www.sony.jp/msc/inquiry